

## 全農の農業労働力支援の現場を農ジャーナリスト・小谷あゆみさんがリポート シリーズ動画を日本農業新聞公式 YouTube で公開

### 報道各位

株式会社日本農業新聞（本社：東京都台東区、代表取締役社長：廣田武敏）は、全国農業協同組合連合会（本所：東京都千代田区、代表理事理事長：野口栄、以下JA全農）と連携し、農業労働力支援の現場を紹介するシリーズ動画「小谷あゆみが全力リポート 助け合いで広がる笑顔 援・援・農！」を始めます。第1弾は、12月11日（月）、日本農業新聞の公式Youtubeで公開。農ジャーナリストの小谷あゆみさんがリポーターを務め、農作業体験や農家らとの交流を通じて労働力支援の魅力や産地の思いを紹介します。

第1弾で取り上げるのは、兵庫県のブランド枝豆「丹波篠山黒枝豆」の農業ボランティアの取り組み。出荷期間が約3週間しかなく、農家にとっては短期間の人手が必要です。人手を求める声に応えようと、JA全農兵庫が農作業の“お手伝い”をしてくれる人を募集し、農家に派遣する取り組みに密着しました。

今年度は、JA全農兵庫の労働力支援の取り組みを紹介する動画を合計3回公開予定。来年度も随時動画を公開します。



### ◆動画制作の背景

高齢化や担い手不足から、生産現場は人手不足に悩んでいます。こうした実態を受け、生産現場を支援しようと、JA全農は全国6ブロックで、「労働力支援協議会」を設置。2022年には、各ブロックを取りまとめる「全国労働力支援協議会」を立ち上げました。今回、全国で広がる労働力支援の取り組みを一層活発にし、一般消費者にも魅力を知ってもらおうと動画を制作しました。

### ◆動画の概要

シリーズタイトル：「小谷あゆみが全力リポート 助け合いで広がる笑顔 援・援・農！」

公開方法：日本農業新聞公式 YouTube で公開

再生リストURL：<https://www.youtube.com/playlist?list=PLqVQ32o3-Gj-fP9Vx4FGCjwL34kYUyQij>

公開日時：第1弾動画は12月11日（月）公開 ※今年度内に合計3回公開、来年度も随時公開予定

動画の種類：10分程度の本編、本編を短く編集した短編2本、消費者向けショート動画の計4本

本編：【PR】「小谷あゆみが全力レポート」丹波篠山の黒枝豆 収穫ボランティア《JA全農兵庫編》

<https://youtu.be/TTNHfKnxS9k>



短編①：【PR】「小谷あゆみが全力レポート」丹波篠山の黒枝豆＜短編①＞ 労働力支援の概要

[https://youtu.be/zeGK7wvN\\_7I](https://youtu.be/zeGK7wvN_7I)



短編②：【PR】「小谷あゆみが全力レポート」丹波篠山の黒枝豆＜短編②＞ 小谷さんのお手伝い

<https://youtu.be/MC9Yl2NV-I>



消費者向け：【PR】「小谷あゆみが全力レポート」丹波篠山の黒枝豆＜ショート Ver.>

<https://youtu.be/Y-acHpzzHXA>



◆この件に関するお問い合わせ先

日本農業新聞 広報局 事業開発部 (担当：藤田)

電話：03 (6281) 5811 email：fujita.kazuki@agrinews.co.jp



◆日本農業新聞について

日本農業新聞は国内唯一の日刊農業専門紙です。1928年に創刊した「市況通報」を前身とし、90年以上にわたって農業の専門情報を伝えてきました。販売部数は、農業専門紙として国内最大の30万部。主力媒体である「日本農業新聞」のほか、1999年1月以降の110万件を超す記事閲覧や切り抜きなどができる「日本農業新聞データベース」や、農畜産物の価格を示す「net アグリ市況」、農産物直売所情報誌「フレ・マルシェ」などを展開しています。食と農の総合情報メディアとして、多メディア展開を加速します。